



Vol.6

## マトヤ技研工業株式会社「機械メーカー」

### これまでになくアイデアで創り出す 世界で活躍する便利な食肉関連機器

グローバル化が進む中、海外へ活路を求め、製品の輸出や海外に拠点を置く鹿児島県の企業が出てきています。県内の製造業に焦点を当てながら、着実に進む経済のグローバル化を考えます。

#### 多彩な機械 どんどん開発される

畜産が盛んな鹿児島県の地で、マトヤ技研工業は世界でも活躍する食肉加工の自動省力機械を生み出しています。

そのきっかけになったのは、豚枝肉から肋骨を剥がす機械「ミスターテンドー」の開発。地元の食肉センターで、従業員が苦勞して豚の肋骨を一本一本手作業で剥がしているのを見て、同社から開発を提案しました。簡単な操作だけで処理が行えるとなつて全国の食肉センターに普及し、これまでの累計販売台数は

#### 環境を生かした オンリーワンの製品づくり

現在の「ミスターテンドー」は手で持つて操作するタイプのもので、全ての工程を無人化した製品が近く完成する予定で、さらに5つの食肉関連機器の開発を進めています。

「九州に30カ所程度ある食肉センターの内、10カ所が集まる大隅地方。この恵まれた環境を生かして、これまでにない機械を開発していきたい」。オンリーワンの製品づくりを目指して、同社の挑戦は続きます。



同社では、年間100種類以上の機械が開発されている。



同社の製品を使用しているカナダの食肉センター。



食肉関連機器では、現在24件の特許を取得している。



マトヤ技研工業株式会社

曾於市末吉町南之郷3050-6

TEL0986-76-0018

代表取締役：益留 福一 さん

